

第1回 日本大学医学部附属板橋病院 医療安全監査委員会要旨

- 1 日時：令和2年12月14日（月）午後3時00分～4時10分
- 2 場所：日本大学医学部 第一会議室
- 3 委員：上條由美（委員長）、各務武希、柴田誠治、西成田進、庄司義男（いずれも委員）
- 4 病院出席者：森山 光彦（病院長）
野本 浩嗣（事務長）
縣 美恵子（看護部長）
大塚 進（薬剤部長）
鈴木 孝浩（副病院長・医療安全管理委員会委員長）
木下 浩作（医療安全管理委員会副委員長）
内ヶ崎西作（医療安全管理委員会副委員長）
中山 智祥（感染防止対策委員会委員長）
福島 栄（薬剤部技術長・医薬品安全管理責任者）
岡本 一彦（臨床工学技士室技術長補佐・医療機器安全管理責任者）
五十嵐崇浩，安藤智美，杉本環，早坂正敏，中川富美子，石崎豊久（いずれも医療安全管理室専従職員）
渡部 弘樹（本部病院経営指導管理オフィス特任課長）
川瀬 真一（本部病院経営指導管理オフィス特任課長補佐）
田村 剛史（庶務課長）

5 委員が確認した内容

① 医療安全管理部門

- (1) 令和2年4月～11月開催の医療安全管理委員会議事録の確認
- (2) 令和2年度医療安全講習会受講状況
- (3) 令和2年度インシデント・アクシデント・不具合事象（合併症）報告件数
- (4) 医療安全管理体制・組織図改定箇所の確認
- (5) 令和2年度医療安全活動状況（多職種によるIC，BLS講習，院内巡視，各部署による医療安全に関する取組みの評価，転倒防止対策等）
- (6) 特別症例検討委員会開催状況
- (7) 死亡症例の検証方法，実施状況

② 院内感染対策部門

- (1) 令和2年4月～11月開催の感染防止対策委員会議事録の確認
- (2) 手指消毒剤の使用状況，教職員に対する手指衛生の指導状況
- (3) 届出感染症の届出状況と感染症防止対策の取組み状況
- (4) 感染対策組織図の確認
- (5) 院内感染対策活動状況（ICT，AST活動等）

(6) 新型コロナウイルス感染症への対応状況

③ 医薬品安全管理部門

- (1) 令和2年4月～11月開催の薬剤管理委員会議事録の確認
- (2) 医薬品安全管理活動状況（各ワーキンググループによる活動等）
- (3) 令和2年度医薬品の安全使用のための講習会受講状況
- (4) 病棟巡視結果報告について
- (5) 薬剤師が疑義照会を行った件数と修正件数，適応外申請状況
- (6) 薬事委員会開催状況と審査品目
- (7) 麻薬事故件数と行政機関等への届出状況
- (8) 医薬品の安全使用のための業務手順書の改定状況

④ 医療機器安全管理部門

- (1) 令和2年4月～11月開催の医療機器放射線機器管理委員会議事録の確認
- (2) 医療機器放射線機器管理委員会実施状況と出席状況
- (3) 本院における医療機器安全管理体制
- (4) 医療機器研修の開催状況と受講状況
- (5) 医療機器保守点検実施状況
- (6) 経腸栄養分野におけるコネクタの導入計画について
- (7) 医療機器に係るインシデント事例への対応状況

6 前回委員会講評時に指摘された事項で委員が確認した内容

- ① 診療部門（研修医含む）からのインシデント・アクシデントレポート報告件数の増加
 - (1) 令和2年度診療部・研修医からのレポート報告件数について確認
 - (2) レポート報告件数増加に向けた方策について確認
- ② 非常勤医師等を含めた講習会受講の徹底
 - (1) 令和2年度医療安全講習会受講状況の確認
 - (2) 未受講者に受講させるための方策の確認

7 監査結果・委員からの講評

- ① 医療安全部門について管理体制が適正に機能し，活発に活動していることが確認できた。医薬品の管理もワーキンググループ等を通じて丁寧に管理しており，医療機器管理も計画的な保守点検と教育が実施されている。また，院内感染対策はICT，AST活動に加えて，COVID-19にも対応しており，例年より負担が増えている中で多くの活動を展開していることが確認できた。
- ② 医薬品について麻薬のインシデントが多く発生していることから，減らす対策を講じてもらいたい。

以 上